

## 上期収納会・大屋根改修委員会・キッズキャンプ等ご報告、お盆・茶話会・彼岸会等ご案内

強い陽射しに目が眩みます。夏野菜に身体を冷やされながら、エアコンからも離れ難い毎日です。

さて、明行寺では6～7月にかけて「明行寺本堂大屋根改修委員会」が開催されています。議事録の要約版を別途配布しておりますので、ご確認くださいませ。令和5年度上期門徒会費収納会もお蔭様で無事終了しています。門徒会費はご門徒のみなさま方の資金です。（3月の総会で「会計報告」として確認されています）収納作業にお力添えくださったみなさま、有難うございました。また、下川東組の門徒幹部研修会が3年ぶりに開催されました。近隣9ヶ寺の方々がお参りされ、組の歴史や浄土真宗本願寺派のみ教え、教団について等、浄弘寺（瀬高町）の下川弘暎ご住職からお聞きしました。毎月の茶話会では、熊本市にある浄土宗大宝山来迎院から小川大心副住職をお迎えし、かな書道の会を実施。同じお手本を見ながら、一人ひとり異なる作品が出来上がる、味わい深い時間でした。7月末にはお盆を前にお磨きと除草作業が行われ、境内が整えられています。川床・大谷・南関のみなさま、有難うございます。

8月は、例年通りお盆の法要を予定しております。お寺は「みんなのお仏壇」です。ぜひご家族お誘い合わせのうえ、お参りください。また、蓮華の会主催、茶話会「喫茶去・明行寺」では、本堂で使用された蠟燭のおさがりを用いたキャンドル作りや、整骨院ふじたの東志先生による姿勢を見直す会を予定しております。詳細は別紙にてご確認ください。9月には、蓮華の会（旧・仏教婦人会）の秋季会費収納会と、彼岸会が予定されています。ご講師は、鞍手組・法蓮寺の立花慈友師。当山住職が学生の頃、お得度（僧侶になるための研修と儀式）の場でご縁を賜った先生です。ぜひ一緒にお聴聞くださいませ。

猛暑が続きます。こまめな水分補給と休憩を挟みながら、どうぞお健やかに過ごしてください。 称名



本堂大屋根改修委員会開催



キッズ・キャンプで花火



お磨きでピカピカお内陣



お盆といえば切子灯籠



3年ぶり幹部研修会in明行寺



茶話会でかな書道に挑戦!



草刈り・お蔭様です!



今年も蓮が咲いています

## 〔8～9月の行事予定〕

- 8月15日（火）15時～ 盂蘭盆会法要 @明行寺 ※どなたさまもご自由にお参りください
- 8月16日（水）14～17時 茶話会「喫茶去・明行寺」vol.21 @明行寺 ※お申込期限：8/13（日）
- 8月22日（火）16時～ 第3回 本堂大屋根改修委員会 @明行寺（講中、建設委員、役員）※参加希望者はお知らせください
- 9月9日（土）13時半～ 御消息披露法要 @勝萬寺 ※役員方と住職でお参りしますが、ご希望の方はぜひ一緒ください
- 9月14日（木）12時～ 秋季「蓮華の会」会費収納会 @明行寺 ※役員方と収納ご担当の方はこの時間にお参りください  
13時半～ 秋季彼岸会法要 @明行寺（おまかない地域：真弓上・湯谷南）※おまかない仕事は8時半～です
- 9月17日（日）14～17時 茶話会「喫茶去・明行寺」vol.22 @明行寺 ※お申込期限：9/10（日）

〔住職の出張予定〕 8/30 布教大会 @浄満寺（福岡市）、9/4～6 青年僧侶伝道企画会議 @築地本願寺、  
9/11・12 布教使研修会@ホテル日航大分（大分市）

※この期間中は新たにお仏事をお受けすることができません

>> 裏面につづく >>

# 22年ぶり！「キッズ・サマー・キャンプ」



将棋の難しさに唸りつつ、身近に感じられる楽しさも体験しました。

続いて、晩ごはんのカレー作り。男の子も女の子も、上手に包丁を使う姿の頼もしいこと！出来上がったカレーの味が驚くほど美味しかったのは、蓮華の会の



みなさまのお力添えの賜物です。食べ終わる頃にはすっかり仲良くなった子どもたち。力を合わせて、みんなのために頑張ることの稔りを感じます。

暗くなってからは、坊守のガイダンスに従って「水に絵を描く」インスタレーションを行いました。夜の本堂で輝く水槽にインクや光る絵

の具を落とし、その動きを静かに見守ります。徐々に、お互いに手を光らせたりしながら新しい遊びをどんどん見つけて楽しむ様子が、印象的でした。

最後に大人も子どもも花火を楽しみ、「まだ帰りたくない」「またここで会えるよ」などと言い合いながら帰っていく姿を、なんだか尊くお見送りしました。ご一緒くださったみなさまのお蔭です。有難うございました！



## コラム 「らしさという イメージに しばられて」・・・1/3

### 外科医は誰？

いきなりですが、なぞなぞです。ある日、男の子が交通事故にありました。救急病院に運ばれてみると、担当の外科医はびっくりしてしまいました。自分の息子だったからです。ところが、男の子の父親は外科医ではありません。一体これはどういうことでしょうか？

答えは簡単ですが、常識にとらわれているとなかなかわかりません。

### ランドセルの色

先日、ある女性と話をしていたら、「4月から男の孫が小学校に入学するので、ランドセルを買ってあげようと思っているのだけれど、色のことでちょっともめているんです。というのは、孫は赤のランドセルを買って欲しいと言っているのですが、親としては赤ではちょっと変だと言うのです。私は孫の希望をかなえてあげたいと思う一方で、親の気持ちもわかるのでどうしたものか」と悩んでいるのです。この女性やご両親は何にひっかかっているのでしょうか。おそらく男の子が赤のランドセルを背負っていったら、奇異な目で見られて学校で冷やかされたりいじめられたりするのではないかと心配しているのではないかと思います。個性が大切、個性を育てようなどと言われますが、個性的という言葉が誉め言葉ではなく皮肉だったりするのが現実です。

>>続きは次回、10月の「明行寺新聞」で！



女と男のナムアミダブツ  
藤場芳子

### 藤場芳子師 「女（ひと）と男（ひと）のナムアミダブツ」

1954年生まれ。真宗大谷派常讃寺副住職。解放運動推進本部「女性室」元スタッフ。同朋会館教導。真宗本廟教化教導。坊守（智美）が仏教とジェンダーについて学ぶなかでご縁を賜り、ご著作から明行寺新聞のコラムに掲載している。

明行寺HP



Instagramで  
お朝勤配信中  
(毎朝6時半～)



うたう  
明行寺

公式LINE



お気軽に！